

町民の皆さんに町の財務状況をより分かりやすくお知らせするため、国が推奨している「新地方公会計制度」に基づいた令和3年度の財務諸表を作成しました。ここでは、その主な内容についてお知らせします。

町の一般会計のほか、国民健康保険などの公営事業会計、水道事業や下水道事業の公営企業会計などを含めた町が管理する6会計と、岩手県市町村総合事務組合、岩手県後期高齢者医療広域連合、盛岡・紫波地区環境施設組合などの会計を連結させて、財務諸表を作成しています。

なお、より詳しい内容は、町ホームページでご覧いただけます。

▼問い合わせ 役場企画財政課財政係 (☎ 611-2726)

令和3年度 財務報告書 を公表します

1 貸借対照表

公共施設や現金、借金や債務など、町や関連団体が保有している財産（資産）がどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。左右の合計額が等しくバランスをとっていることから、バランスシートともいわれています。

<p style="text-align: center;">資 産 696億6,829万円 (町民一人当たり260万円)</p> <p>町や関連団体が保有している財産です。将来にわたって資金流入が見込まれるものや行政サービスの提供能力を表しています。</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○固定資産（道路、学校、上下水道、基金、 団体出資金、貸付金など） 647億8,446万円 ○流動資産（現金・預金、税未収金など） 48億8,383万円 	<p style="text-align: center;">負 債 326億3,293万円 (町民一人当たり122万円)</p> <p>将来の世代が負担する借入金（町債など）、将来返済する必要がある債務です。</p>
<p style="text-align: center;">合 計 696億6,829万円</p>	<p style="text-align: center;">純資産 370億3,536万円 (町民一人当たり138万円)</p> <p>現在の世代までが負担し、すでに支払いが済んでいる正味の資産です。</p>
<p style="text-align: center;">合 計 696億6,829万円</p>	<p style="text-align: center;">合 計 696億6,829万円</p>

2 行政コスト計算書

貸借対照表が資産を対象としているのに対し、資産で表すことができない行政サービスにどのくらいのコストがかかっているかを示したものです。

経常費用a	215億6,427万円
(町民一人当たり80万円)	
経常的にかかる行政サービスにかかる費用です。	
○業務費用	91億 318万円
職員給与、光熱水費、物品購入費、修繕費、支払利息など	
○移転費用	124億6,109万円
児童手当などの社会保障給付費、各種団体への補助金など	
経常収益b	19億1,743万円
(町民一人当たり7万円)	
町民が行政サービスを利用して支払った使用料、手数料、負担金などです。	
純経常行政コストb-a	△196億4,684万円
(町民一人当たり△73万円)	
純行政コスト	△196億8,275万円
(町民一人当たり△73万円)	

純経常行政コストから資産売却などの臨時的な経費を除いたものです。

3 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年間にどのように増減したかを示したものです。

令和2年度末純資産残高	364億2,121万円
令和3年度変動額	4億5,055万円
(内訳)	
○純行政コスト	△196億8,275万円
○一般財源（地方税など）	123億3,066万円
○国・県補助金など	79億2,159万円
○その他	△1億1,895万円
令和3年度末純資産残高	368億7,176万円

4 資金収支計算書

1年間にどのような活動に資金を必要としているか、現金の増減を示したものです。

令和2年度末資金残高	30億2,229万円
令和3年度収支	△8,184万円
(内訳)	
○業務活動収支	21億4,596万円
○投資活動収支	△11億2,594万円
○財務活動収支	△11億 186万円
令和3年度末資金残高	29億4,045万円

※表中の町民一人当たりの金額は、令和4年3月31日現在の人口26,792人で算出しています。